



教育長だより～エール～ 第27号

神奈川県秦野市教育委員会

〒257-8501 秦野市桜町1丁目3番2号

0463-84-2786 文責 佐藤直樹

～「教育は人なり」と「はだのこども人権宣言」～

◇一人ひとりが大切な存在であることを学べる絵本◇

ある本を寄贈したいという申し入れがあり7月28日市役所で高橋市長と共に受け取りました。お名前を公表せずに寄贈したいということでしたので、ここでお知らせすることは出来ませんが、

「だいじ だいじ どーこだ?」「性とからだの絵本」「人間と性の絵本」の3種類の絵本です。

私は保健体育科の教員ですので、1年に1回は性教育の授業を行っていましたが、性に限らず教育という営みには、人権が一番大事だと感じています。私が教育長になってから、新採用の先生方には必ず「教育は人なり」という言葉を贈っていて、さらに秦野市では平成20年に「はだのこども人権宣言」を策定しています。一番小さいお子様向けの「だいじ だいじ どーこだ?」のあとがきには、**性教育は、全て「人権」がベースにある**と書かれています。一人ひとりが大切な存在であることを学べる絵本は、**2学期から市内全ての小中学校に配架**されます。

2
学
期
配
架



写真で家族の歴史を刻もう

今秦野市では市制施行70周年記念事業として「みんなの写真でモザイクアートを作ろう!」の写真を8月29日まで募集しています。

モザイクアートは、多数の写真をモザイク状に組み合わせ、一つの大きな絵をつくるフォトアートで、70周年記念ロゴマークを制作します。家族や友人、ペット、市内の風景、皆さんが未来につなげたい、残したいと思う写真はありますか?

応募はかんたん! HP、または直接応募フォームから!

HPはこちら

応募フォームはこちら

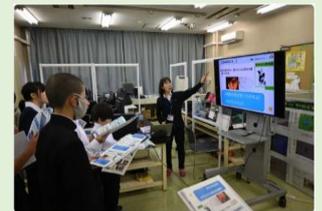


東海大オープンキャンパス開催

昨年12月東海大学湘南キャンパスのイメージング研究センターを西中学校の科学部に所属する1年から3年までの生徒10名が訪問し、最新機器を体験するワクワク感を感じる機会をいただきました。

この度、その東海大学イメージング研究センター(TICAR)から、「見て・測って・知って何が見えるか体験会」の報告会を8月2日(土)から3日(日)に開催するとのお誘いを受けました。

「勉強しなさい」を10回言うよりも、もしかしたらお子さんの学習意欲が引き出せるかもしれません☆



HPはこちら

新たな学びの場を求める子どもたちを支援する相談会について

昨年10月と2月に開催しました「新たな学びの場を求める子どもたちを支援する相談会」を今年も10月に開催予定です。今年、社会福祉法人宝安寺社会事業部ケアスーパーバイザー吉澤先生をお招きして「生き辛さを抱えた子ども達」をテーマに不登校の核心に迫るご講演いただく予定です。

自閉症をはじめとする発達障害の理解と対応
～すぐに活かせる! 支援や関わりのヒント～



←←←こちらをクリック
吉澤先生からの
ご案内です!

